

東京大学大学院新領域創成科学研究科先端生命科学専攻統合生命科学分野
特任研究員募集要項

- 1 職名及び人数： 特任研究員（特定有期雇用教職員） 1名
- 2 採用予定日： 令和 7年 10月 1日
- 3 契約期間： 期間の定め： 有り
(令和 7年 10月 1日～令和 8年 3月 31日)
- 4 更新の有無： 有り
更新する場合は、契約期間満了日の翌日に行い、以後 1年ごとに行うものとする。
ただし、更新はプロジェクト等又は業務の性質等により定める期間に限定され、更新回数は 4回、在職できる期間は 令和 12年 3月 31日を限度とし、以後更新しない。
※更新の判断基準： 予算の状況、業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ、判断する。
- 5 試用期間： 採用された日から 14日 間
- 6 就業場所： 東京大学大学院新領域創成科学研究科(千葉県柏市柏の葉5-1-1)変更の範囲:原則同一部局内
- 7 所属： 新領域創成科学研究科先端生命科学専攻統合生命科学研究室
松永幸大教授、西村祐貴助教と協力して、微生物間相互作用、植物微生物間相互作用、機能未知遺伝子に関するバイオインフォマティクス技術の開発を行う。開発した情報解析技術を用いた大規模データ解析を行い、新たな新規相互作用関係や相互作用因子の探索を行う。さらに、それらを分子生物学実験や生化学実験によって検証する方法を計画・実施する。また、チーム内で取得されたオミクスデータの解析を行う。
- 8 業務内容： 変更の範囲：業務上の必要により配置又は業務を変更することがある。
- 9 就業日・就業時間 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる
- 10 時間外労働： 無
- 11 休日： 日曜日、土曜日、祝日法に定める休日、12月29日から翌年1月3日までの日、その他特に指定する日
- 12 休暇： 年次有給休暇、特別休暇 等
- 13 給与： 俸給（月額）： 30万円
年俸制を適用し、業績成果手当を含め月額30万円～40万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定）
- 教育研究連携手当： 無
- 業績・成果手当： 0円
- 通勤手当： 支給要件を満たす場合、当方規定により算出した額を支給（上限55,000円/月）
- 住居手当： 無
- 扶養手当： 無
- 昇賞給与： 無
- 退職手当： 無
- 超過勤務手当： 無
- 14 加入保険： 社会保険： 有 雇用保険： 有（法の定めるところにより加入要件を満たした場合加入）
- 15 給与支給日： 月末締め、原則当月17日払い
- 16 応募資格： 博士の学位を有し、(メタ)オミクスデータの解析、データ解析手法の開発またはデータベース開発のうち、少なくともいずれかに関する研究実績のある方
新しいデータ解析手法の開発や、それを活用したデータ解析に対して意欲的に取り組める方
微生物や植物に関する分子生物学実験、生化学実験の経験がある方が望ましい
東京大学の公共性を自覚し、使命を持って働ける方
協調性が有り、チームワークを尊重できる方
主体性が有り、業務の改善に意欲的な方
- 17 提出書類： ・東京大学統一履歴書（以下URLからダウンロードし作成すること）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
・業績目録（論文、学会発表、特許、学会活動、受賞、その他を分けて記載）
・これまでの研究要旨、志望動機や抱負、職務上有益な能力・経験知識の説明(A4版4枚まで)
・応募に関して照会できる方の名前と連絡先(2名まで)
※原則として応募書類は返却しません。
また、応募書類等により本学が知り得た個人情報は、今回の職員採用の選考のみに使用しますので、予めご了承願います
- 18 提出方法： 上記書類の電子ファイルを問い合わせ先にメール送信すること
2～3日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせください。
- 19 応募締切： 令和7年6月30日（月）17時必着
書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
面接はオンライン面接を予定しております。採用者候補者が決定次第応募を締め切ります。
- 20 採否の通知： 電話又はe-mailで個別に連絡します。
- 21 問い合わせ先： 〒277-8562 千葉県柏市柏の葉5-1-5
東京大学大学院新領域創成科学研究科先端生命科学専攻統合生命科学分野
担当： 西村祐貴
TEL: 04-7136-3681
e-mail: vnishimura@edu.k.u-tokyo.ac.jp
- 22 募集者名称： 国立大学法人 東京大学 大学院新領域創成科学研究科
- 23 受動喫煙防止措置の状況： 敷地内禁煙(屋外の指定区域に喫煙場所あり)
- 24 その他： 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。
「東京大学男女参画加速のための宣言（2009.3.31）」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。
採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。